

# 第79回 国民スポーツ大会柔道競技（成年男子）出場選手選考会実施要項

- 1 主催 石川県柔道連盟
- 2 後援 北國新聞社
- 3 期日 令和7年7月20日（日）
- 4 競技日程 (1) 受付 8:05～  
(2) 審判監督会議 9:10～  
(3) 開会式 9:30～
- 5 会場 石川県立武道館 〒920-0811 石川県金沢市小坂町西 8-3  
TEL 076-251-5721 FAX 076-251-5669
- 6 階級 ①60kg級（60kg以下） ②73kg級（60kgを超え73kg以下）  
③90kg級（73kgを超え90kg以下） ④無差別級
- 7 出場資格 2007年4月1日以前の出生者で、国スポ開催要項に基づき、(1)～(4)のいずれかに該当する選手であること。  
(1) 全日本柔道連盟に登録済みの者。  
(2) 居住地を示す現住所が石川県内であること。  
(3) 勤務地が石川県内であること。  
(4) ふるさと制度を用いる者（卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が石川県内であり、他の都道府県でふるさと登録を行っていない者）。
- 8 試合方法 (1) 国際柔道連盟試合審判規定【2025-2028】で行う(IJF 新ルール)。  
(2) 試合時間は4分とする。スコアに差がない場合は、GS方式による延長戦を行う。  
(3) スコアは「一本」「技あり」「有効」の3種類とし、「技あり」が2つで合わせ技「一本」とする。抑え込み時間は、5秒以上10秒未満で「有効」、10秒以上20秒未満で「技あり」、20秒で「一本」とする。  
(4) 最新の全柔連柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣・下衣・帯）を着用すること。  
(5) 無差別級は、決勝戦での敗者と優勝者と対戦した準決勝戦での敗者による2位決定戦を行う。なお、同階級については、国スポ規定により副将に90kg超級、大将に無差別級の選手を選考する。
- 9 計量 (1) 計量は原則、大会前日に受けるものとする。ただし、都合により前日の計量が難しい場合で事前に申告のあった者に限り、大会当日の計量を認める。当日計量希望者は、申し込み用紙に記載のこと。また、体重制限のない無差別級についても計量を行う。  
(2) 本計量は1回のみとする。仮計量は何度でも可。  
7月19日（土） 仮計量 14:00～14:30  
本計量 14:30～15:00  
計量場所 柔道場  
7月20日（日） 仮計量 8:05～8:15  
本計量 8:15～8:45  
計量場所 柔道場
- 10 表彰 各階級2位までを表彰する。
- 11 参加申込 所定の申込用紙に必要事項を記入し、メールで申し込むこと。

- 12 参加料 1名 1,500円(当日受付にて徴収する。)
- 13 申込期日 令和7年6月27日(金)午後5時 必着(厳守)
- 14 抽 選 県柔道連盟競技委員会にて行う。
- 15 申込先 〒920-1182 金沢市田上町公1 金沢刑務所内 Tel 076-231-4291  
宮本 征克 宛 アドレス [ishikawa.judo.kyoudgi@gmail.com](mailto:ishikawa.judo.kyoudgi@gmail.com)  
メールでの申し込みとする。メールを受信後、「受付完了メール」を返信しますので、  
申込期日が過ぎても返信がない場合は、競技委員会まで連絡願います。
- 16 その他
- (1) 本大会の結果を参考に、国民スポーツ大会の選手を選考する。
  - (2) 試合中の負傷等については、応急処置を行う。出場者の傷害保険は主催者が加入  
その費用を負担する。保険の詳細については大会事務局へ問い合わせること。
  - (3) 各所属の責任者は、当該選手の試合が終了するまで会場に待機すること。
  - (4) 参加申込用紙に記載された個人情報、競技結果が、大会プログラム、競技会場内の掲示  
板、連盟ホームページに掲載される場合がある。また、その他の報道機関等により新聞、テ  
レビに公開される場合がある。提出された個人情報は前述の目的以外に利用しない。  
また、ケアシステムの動画は各種委員会講習会等で使用されることがある。動画について  
は無断で持ち出すことを固く禁ずる。参加申込用紙の提出により、個人情報、競技結果、  
肖像権について承諾を得たものとして対応する。
  - (5) 大会前1ヶ月以内に脳震とうを受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許  
可を得ること。
  - (6) 大会中、脳震とうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは認めない。  
練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け許可を得ること。また、当該選手の指  
導者は、大会事務局及び全柔連に対し書面にて事故報告書を提出すること。
  - (7) 大会当日の選手用紙媒体プログラムは配布しない。大会前週に当連盟ホームページ  
内にダウンロード形式の大会プログラムを配布する。